

インフルエンザに注意！

インフルエンザは感染力が強く、流行しはじめると短期間に多くの人へ感染します

症状

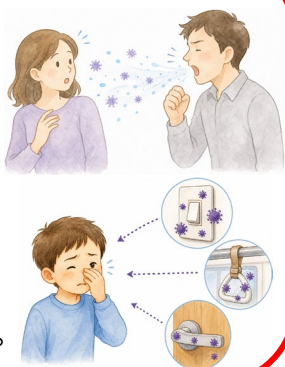
- 感染後1～3日の潜伏期間を経て、**38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感**などの全身症状が急速に現れます。
- **のどの痛み、鼻水、咳**などの一般的な風邪症状もみられます。
- 多くの方は1週間程度で回復しますが、まれに子どもでは急性脳症、高齢者、基礎疾患のある方や免疫力の低下している方では細菌による肺炎などを起こすことがあるので注意しましょう。



治療薬の服用の有無や種類にかかわらず、**異常行動(飛び降りなど)**が報告されています。特に**発熱から2日間**はお子さんの状態に注意しましょう。

感染経路

- **飛沫感染**: 咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによって感染します。
- **接触感染**: 患者と接触したり、ウイルスが付着した手で口や鼻などに触れることで感染します。



治療・留意点

- 治療は抗インフルエンザ薬の服用や対症療法となります。
- 脱水にならないように、こまめに水分をとりましょう。



抗インフルエンザ薬は発症から48時間以内に服用を開始することで十分な効果が期待できます。症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。



発症前日から発症後3～7日までは鼻やのどからウイルスが排出されます。この間はなるべく外出を控えましょう。

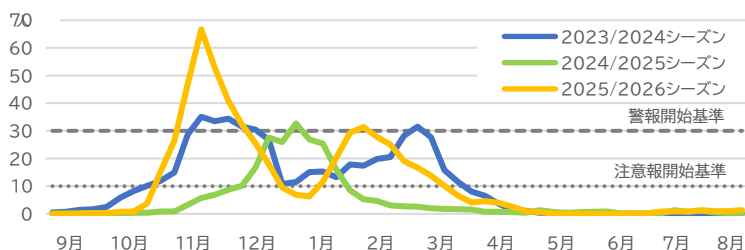


予防方法

- ワクチンには**重症化を防ぐ効果**がありますので定期接種対象者(65歳以上の方など)や希望される方は**早めに接種**しましょう。
- 外出後には**石けんでしっかり手を洗い**ましょう。
- 場面や状況に応じて適切に**マスクを**しましょう。
- 室内は適度な湿度(50～60%)を保ち、こまめに**換気**を行いましょう。
- 日頃から十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。



流行傾向



山形県内1医療機関当たりの患者数(2023/24シーズン～2025/26シーズン)

- 毎年秋に流行がはじまり春まで続きます。
- 型別ではA型の流行のあとにB型の流行がみられるため、2回感染することもあります。

最新情報は、感染症情報センター Webサイトの「週報」をご覧ください

